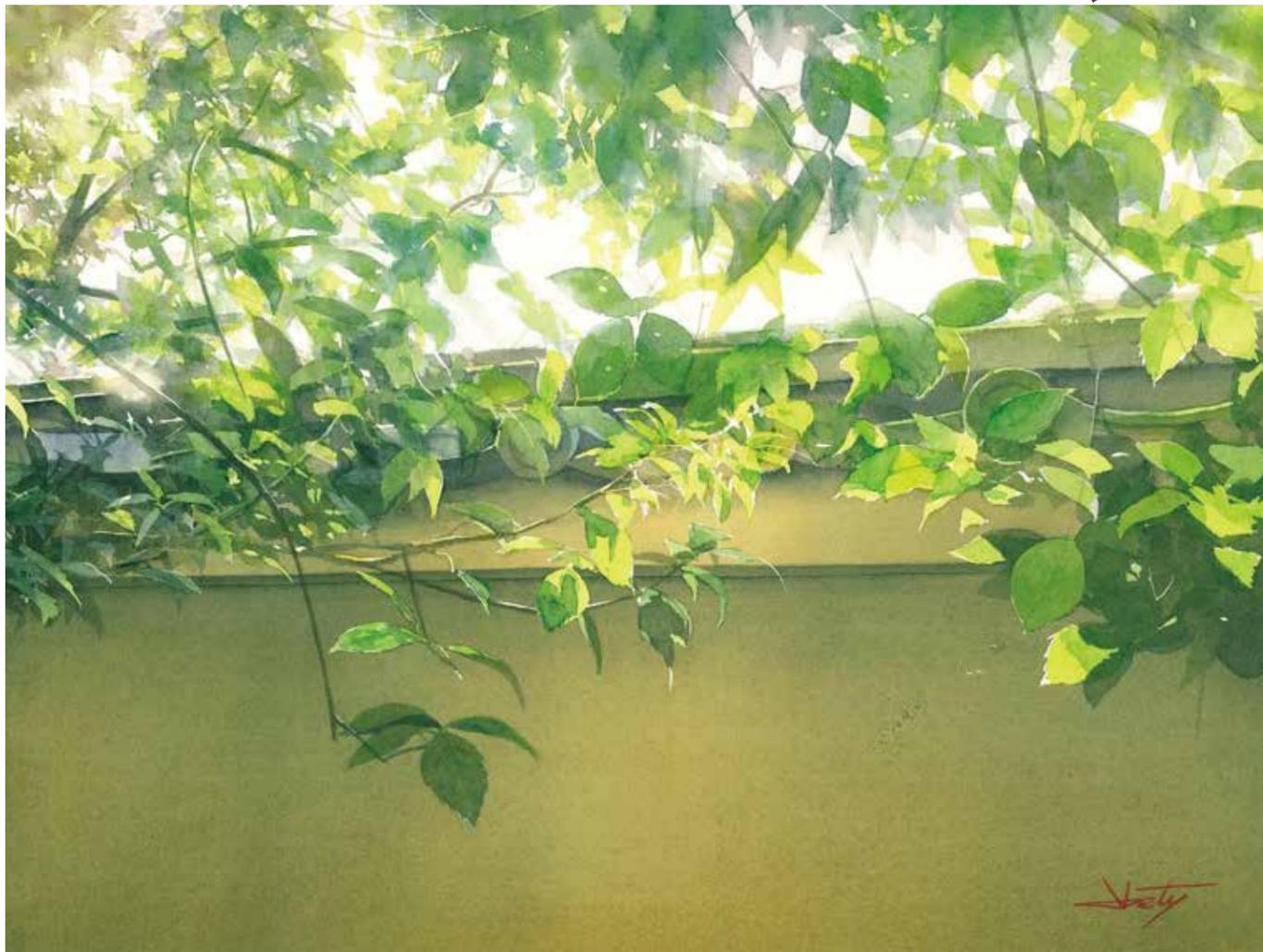


東京亀城会報

TOKYO
KIJO TIME S



あべとしゆき(53回)「緑の香り」2018年作 透明水彩

TOKYOKIJOTIMES / No.38
CONTENTS

2	会長・同窓会長ご挨拶/母校報告	12-13	酒東偉人伝(番外編)「西郷どんと清河八郎・本間群兵衛」
3-5	2017年総会・懇親会報告	14-16	同期会元気です
6-7	母校支援 酒東生キャリア研修	17	東京亀城会交流大芋煮会
8-11	我ら幹事年。 後藤 健(23回) 相川俊明(33回) 謙谷英夫(43回) 信夫太志(53回) あべとしゆき(53回・表紙アーティスト) 齊藤 淳(63回) 森田美佳(63回)	18	東風ら亀城人 運動部OB会ほか
		19	29年度事業・決算、30年度事業・予算案、人事・規約改正案
		20	総会・懇親会のご案内 新卒生いらっしやい!

最上の流れにうるほう里の 学び舎みどりの希望はみちて
 明るしや 清けしや 我らの園 我らの門
 あしたに夕べに集う 手を引き助けて円に睦みて
 愛あり仁ある人とならん

ああ見よ鳥海七千餘尺 虚空に聳ゆる巨人の姿
 黙示に学びてわれらの健児 六百並んで高きに向ふ

93
回卒!

今年の卒業生は93回卒です。
東京へ上京した新卒生。
学年幹事のお二人を紹介します。

新卒生いらっしやい!

先輩、宜しく!



豊岡 空明 (とよおか そらあき)

早稲田大学 創造理工学部
社会環境工学科1年

在学中、東京亀城会のみなさまには大変お世話になりました。特に東京キャリア研修、課題研究では、先輩のみなさまのご協力で私たちにとても新鮮で思い深いものとなりました。私も後輩たちにそのようなことができるよう精進していきたいと思っています。先輩のみなさまよろしくお祈り致します。



阿部 羽奏 (あべ わかな)

東京学芸大学 教育学部 中等教育教員
養成課程保健体育専攻1年

高校時代の課題研究などでお世話になった東京亀城会に、学年幹事として関わることができてとても嬉しく思います。まだまだ分からないことばかりですが、積極的に参加し、少しでも力になれたらと思います。どうぞよろしくお祈り致します。



■地下鉄/丸ノ内線・半蔵門線・千代田線・東西線・都営三田線
 大手町駅下車A4・E1出口直結
 ■J R /東京駅丸の内北口より徒歩7分

「庄内弁の午後」へようこそ



皆様、お元気でいらっしやいますか。今年はず尾3の年次が幹事です。今回は74回卒の阿部彩人さん製作のミュージックビデオで庄内弁を楽しんでいただくと思っています。庄内の酒屋さんのお酒もたつぷり(?)用意しましたので、どうぞご友人お誘い合わせのうえ総会・懇親会にいらしてください。私事ですが、今冬、朝日に輝く雪の鳥海山を見ることができました。日本海に裾野を浸す壮麗な山、これこそが私の山と心に眩きました。この鳥海山と日本海と庄内平野を心に刻む方々と共に一時を過ごしたいと思えます。どうぞ皆様、大手町まで足を運んで頂きますようお願い致します。

実行委員長 43回 信夫 優子

平成30年度 東京亀城会
第53回総会・懇親会のご案内

本年度執行回[33回、43回、53回、63回、73回]

- 日 時 /平成30年6月23日(土)
14時から(受付13時30分より)17時まで
- 会 場 /大手町サンケイプラザ4階ホール
千代田区大手町1-7-2 TEL.03-3273-2258
- 会 費 /8,000円(但し、学生は2,000円)
- 申込み /阿部 浩美 [hiromi-a@u01.gate01.com]へ

重要なお知らせ

財政基盤を確かなものにするため、当番幹事回を除き50回卒以前で過去10年間に年会費や寄付を一度も納入していない会員の方には、会報や案内状を送付しておりません。
 会の存続のためにも、会費納入と運営賛助金のご協力を宜しくお願いいたします。

東京亀城会会報38号

- 発行/2018年6月1日
- 発行者/元木 徹
- 編集人/梅津 功
- 編集長/瀬尾 亜希子
- 印刷所/コマツ・コーポレーション
- 発行所/東京亀城会
東京都中央区銀座1-18-6
井門銀座一丁目ビル5階
元木徹法律事務所内

38号編集スタッフ

- 編集/
安藤 茂克(60回)
庄司 輝雄(61回)
- 広告/
橋本 裕子(60回)
白畑 優(60回)
- 幹事学年/
信夫 優子(43回)
信夫 太志(53回)
森田 美佳(63回)
- 問 合 先/
瀬尾 亜希子(65回)
【akiko@mokuren.gr.jp】

編集後記

無事会報38号発行となりました。今年は広告も増え、20ページで発行することができ、感謝申し上げます。とりわけ幹事年の方々のお力添えは大きく、4ページ分の内容を企画し、広告協力も頂き、頼もしい限りでした。日本屈指の水彩画家あべとしゆきさんに表紙を飾って頂くこともできました。来年以降も幹事年の皆様に製作に関わっていただくことで、毎号特色がでるのではと思いますし、会報製作自体がより会の結束を強める活動となっていく気がいたします。皆様からの来年への要望・提案もお待ちしております。

(瀬尾)



▲参加者総立ちで校歌斉唱

総会次第

- 平成28年度事業報告
- 平成28年度決算報告
- 平成28年度監査報告
- 平成29年度事業案
- 平成29年度予算案

平成29年度の総会・懇親会が6月24日(土)、午後2時より大手町サンケイプラザ4階ホールで開催された。総会開催に先立ち、元木徹会長より「当会の財政の建て直し、事業の充実を図るために、今年度より『会運営費助金』(一口1000円)を募ること、経費節減を目的に、49回以前の会員で過去10年間会費等未納の方に対して会報・総会案内を送らないこととし、代わりにホームページに会報や活動を掲載し参加を促す」と現状と今後の方針について説明があり、会員の理解を求めた。

総会

「2」の年次が担当し、「夜明けのうた」を大合唱

総会では、池田明幸氏(52回)を議長に、28年度の事業報告(高橋副会長)、決算報告(金井副会長)、監査報告(信夫監事)があり、続いて、29年度の事業計画(高橋副会長)、予算の提案(金井副会長)があり、承認された。(事務局長 石山尚徳 49回)



▲金井敏明副会長



▲丸市豊也副会長



▲信夫優子監事



▲池田明幸議長

会長・同窓会長 ご挨拶/母校報告

会財政の再建に向けて



東京亀城会 会長
元木 徹

当会の喫緊の課題は、財政再建でした。そこで、一昨年から増収策と経費節減策の両面から検討し、昨年からの施策を実行しました。まず、増収策として、昨年、会財政の窮状を訴え会費の他に一口1000円の「会運営費助金」を募ったところ、多くの方から賛助金をいただきました。この賛助金で取りあえず会報の質量と内容をより充実させますので、広告料の増収も期待されます。次に、経費節減策としては、原則として過去10年間一度も会費等を支払わない方には昨年より会報・総会案内を送付せず、その代わりに当日HPで会報・総会案内を告知しました。その結果、会報等の印刷費・送料等を大幅に削減することができました。これらの施策により、会財政改善の兆しが見えてきたことは皆様の御理解と御協力の賜と深く感謝いたします。なお、「創立50周年記念事業特別会計」は来年度には廃止し、繰越金を一般会計に繰り入れる予定です。会財政の安定のため、会費及び会運営費助金の納入について、引き続き皆様の御協力をお願いいたします。

「文武両道」に勢いを



亀城同窓会 会長
山岸 文章

東京亀城会の皆様には、母校に対し絶大なご支援とご指導を賜り、心より御礼申し上げます。特に、母校1年生が毎年お世話になっている「東京キャリア研修」では、関係各位のご配慮により大きな成果を収めております。卒業生に対しても貴重なアドバイスを励みいただき、感謝を申し上げます。さて、2020年に母校創立100周年記念式典が開催されます。各記念事業を成功させるには相応の資金が必要となります。つきましては、同窓生各位の寄付金に頼るところが大きく、趣旨をご理解の上是非ご協力をお願い申し上げます。全国には「文武両道」を掲げている学校は数多くあります。中には、部活動の活躍や難関大学に多くの合格者を出すなど、勢いのある学校も多数あり、羨ましく思います。時代の変遷・社会の変化に伴った「流行」を取り入れても、古き良き伝統の「不易」の部分は決して崩れるものではありません。100周年に向け、母校にも「文武両道」に勢いをつけてほしいものです。最後に、東京亀城会の益々の発展と会員各位のご健勝を祈念し、挨拶いたします。

酒東新時代の幕開け



酒田東高等学校 校長
諸原 正巳

東京亀城会の皆様、日ごろより何かとお世話になっており感謝申し上げます。さて、今年度より、酒東新時代の幕開けを告げる「探究科」がスタートし、81名の一期生が、日々学びを深める活動に挑戦しています。早ければ来年3月には、希望者による海外研修を実施する予定です。派遣先は、様々な民族と宗教が存在する中、その壁を乗り越え経済成長を続けるマレーシアを考えています。貴会の高橋常昭様(46回)を通じてご紹介頂いたスナイペタニ在住の山本和生様(46回)よりご尽力を賜り、現地の寄宿学校との交流に道筋をつけて頂きましたことに厚く御礼申し上げます。先般、事前の挨拶と具体的な進め方の確認のため現地を訪問しましたが、国内各地より集まった生徒たちが自分の未来を託して共同生活の中で学習に打ち込む姿に感銘を受けて帰ってまいりました。研修では、研究機関や日本からの進出企業訪問、生活文化体験も実施する計画であり、酒田や国内にいただけでは感じ得ない「何か」を掴む経験になるものと信じています。酒東の新たな取り組みの今後の展開にご注目、そして応援を頂ければ幸いです。

相川俊明法律事務所

弁護士

相川 俊明 (昭和三十三年卒)

〒113-0184 埼玉県さいたま市大宮区桜木町四十九七
電話 〇四八(七二五) 四七〇七
FAX 〇四八(七二五) 四七〇八

元木徹法律事務所

弁護士

元木 徹 (昭和四十年卒)

〒104-0062 東京都中央区銀座一丁目六六
井門銀座ビル五階
電話 〇三(三五六四) 二九四八
FAX 〇三(三五三五) 三五四三

東京二八会

会長 前田 滋

事務局 松戸市小金原七十二
五十嵐 昌士
電話 〇四七(三四五) 四〇八四

温故知新



五十嵐智 (昭和28年卒)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-20-1
Phone 03-3202-8201
www.oldbook.jp

■懇親会

ファゴット演奏とともに

夜明けのうたを合唱

実行委員長 42回 菅原 幸夫

昨年の総会は、「2」のつく年次の当番幹事が企画・運営しました。「毎回同じようであるが、何か違う総会に」との思いを共々に抱きながら、32回から72回までの7名の実行委員が討議を重ねました。このメンバーの協力と団結で、大成功の総会・懇親会となったのではと思います。

そのひとつが、木管楽器ファゴットの演奏でした。42回宮永さんの息子さんに演奏を依頼。演奏は男性3名女性1名。皆仕事で忙しいので、各自で自分の演奏パートを練習して当日に臨んで頂きました。あまり知られていない楽器ですが、リーダーの宮永康史さんからファゴットの魅力の説明があり、その後ファゴット四重奏が演奏されると、柔らかな音色が会場を包みました。最後にファゴットの伴奏で、岸洋子の「夜明けのうた」を会場の全員で大合唱。「夜明けのうた」って、すごくいい歌だなと改めて思いました。

7名の実行委員の皆様、当日の受付等をお手伝いいただいた皆様、ありがとうございました。



▲菅原実行委員長



祝電寿

▲ファゴット四重奏
▼酒田出身 宮永さんのレクチャー

最後は勝ち残った者同士で
気を入れてジャンケンポン!
美味しい景品当たりました!

▲当番幹事引継ぎ。末尾2の回から3の回へ。よろしく!

▲壇上に上がった新卒生とみんなで応援歌



世代ごとに盛り上がる各テーブル

新卒生は2人くらいずつ
各テーブルに分かれ
先輩たちと交じって
ソフトドリンクで乾杯!!

- 東京亀城会第52回懇親会 次第
- 開会
 - 会長挨拶
 - 来賓紹介
 - 来賓挨拶 亀城同窓会会長 山岸文章
 - ファゴット四重奏
 - 歓談・飲食
 - 酒東の現状報告 諸原正巳校長
 - ジャンケン大会
 - 亀寿のお祝い
 - 新卒生の紹介
 - 応援歌、校歌斉唱
 - 幹事引継(末尾2回→末尾3回)
 - 閉会

4回目で最後の当番幹事 廣瀬 武 (32回)

昨年の総会は、32回の私達にとって、二つの意味で特別なものだった。

一つは、昭和62年初めて当番幹事を務めて以来、4回目で最後の当番であったこと。そのため、顧問的な楽な立場で、42回を中心に後輩諸氏に奮闘していただいた。

二つ目は、亀寿祝の年に当たったこと。しかし、常連の同期は従来の喜寿祝を既に貰っていた対象外なので、該当者がいないことが懸念された。そこで、手紙で出席を呼びかけ、当日は出席7人のうち3人が亀寿祝を頂戴できた。

昭和60年に始まった当番幹事制は、執行部の負荷軽減、運営ノウハウの伝承、年次が離れた会員との交流促進ひいては会全体の協力融和感をもたらす素晴らしい制度だと思う。また、当番幹事の年を機会に同期(会)の絆も強まると実感している。

東京亀城会の益々の発展を期待して止まない。

<p>取締役会長 後藤 功記 (昭和三十五年卒)</p>	<p>大 功 電 設 工 業 株 式 会 社</p>	<p>昭和三五年卒 酒田東高校 東京珊瑚の会 珊瑚悠々 (画 伊藤正治郎)</p>	<p>昭和三四年卒 酒田東高校 東京三四会 有志一同</p>	<p>昭和三〇年卒 酒田東高校 酒東ポプラの会 連絡先 丹呉 雄治 越谷市平方七九四 ワコレ武里II二二二 電話 〇四八(九七八)五〇二六</p>	<p>昭和一九年卒 酒田東・西高校 東京ふくの会 連絡先 富樫 弘喜 千二四五〇〇六七 横浜市戸塚区深谷町二〇八 電話 〇四五(八五)六九二四</p>
--------------------------------------	--	---	--	---	---

日本の米育ち

平田 牧場

金華豚 三元豚

山形県酒田市みずほ2丁目17-8 Tel. 0234-22-8612
http://www.hiraboku.info

座談会で社会の経験を伝える

担当副会長 41回 金井敏明
62回 宮本健一

東京亀城会では、2011年度から毎年（2013年度は除く）、母校酒東の東京キャリア研修に協力しています。東京キャリア研修は、1年生全員が3日間上京し、大学訪問、企業訪問、大学生・社会人との交流などを通して将来のキャリアを考える学校公式行事です。2017年度は11月9日に、研修の1コマである「OBOGとの座談会」の講師を、様々な方面で活躍されている16名の方々（表を参照）に引き受けて頂きました。平日15時からの開始のため、休暇を取得して駆けつけた講師もいました。「母校の後輩のためにやるなら喜んで」という思いを持つ方々ばかりで、ご協力で改めて心から感謝申し上げます。

座談会では、生徒15人程度に講師1人でグループを作り、講師の仕事の内容ややりがい、高校生のうちに身につけた力や期待することなどについて対話をしました。また、生徒が行っている課題研究の途中経過や悩みを聞き、アドバイスもしました。この課題研究とは、生徒が自ら社会・科学・生活上の課題を選び、数人のグループで解決策を研

究する取り組みです。研究テーマは、「高校生から見ると産と子育て」、「庄内に日本人を誘致しよう」、「バナナの皮を食べる」など多岐にわたっています。今年2月にはその最終成果発表会が東高体育館で開催され、東京亀城会からは筆者2名が来賓として招待され、質疑応答に参加してきました。この取り組みの最終目的は、生徒の人間力の向上にあると思われまます。成果発表・質疑応答の姿から、真摯に取り組んだグループほど、自らは意図しなかったにも関わらず、物事の考え方やコミュニケーションの取り方など多くのものを得たことを想像させられました。

座談会の終了後には、諸原校長先生から丁寧なお礼状を頂きました。そこには、「生徒からは前向きな感想が多く聞かれ、大変有意義な研修をさせて頂いたと感じております。」とありました。それと共に、講師一人一人に対する全生徒からの感想文が同封されていました。自分宛の約50通のコピー用紙の束を目の当たりにして、どのように評価されているのだろうかという緊張がありました。読んでいくうちにかなりしっかりと聞いて



▲2月に行われた課題研究発表会

てくれたことが分かり、こちらも気持ちよくなることや為になることがありました。2018年度から、東高に、これまでの普通科に加えて、新たに探究科が新設されました。大学入試制度も変わると聞きました。課題研究はそれらに向けた新たな教育の柱の一つであると考えています。東京亀城会ではこれからも、母校と相談をしながら課題研究等の母校の教育活動に協力して参ります。会員各位のご理解と一層のご支援をお願い申し上げます。

講師の感想

座談会の終了後に受け取った感想は様々でした。弁理士という一般的には知られていない職業に興味をもってくれ、今後の職業の選択肢としての候補にあげてくれた生徒もいました。いろいろな職業があることを知らせることは重要だと思えます。

勉強については、経験として英語は絶対必要であり、現在はBSで政界のニュースが英語で話されているので、英語の聞き取りの練習になり、同時に世界情勢をもつかめるといふことに興味を示しています。職業については、自分でやりたいことばかりやれるわけではないので、任された仕事に興味を持つことが大事だということも判つてもらえたようです。

石井 良和（41回）



先般の1年生座談会、私は初めて参加させて頂きましたが、「果たして、自分の話がどこまで理解して貰えたか？」いささか不安でした。今回、学生さん達のレポートをいただき、その理解力の高さに驚くとともに、伝えたいポイントを受け取って貰った安堵感と嬉しさをとても強く感じました。当然理解力にばらつきはありますが、今年も是非お声掛け頂ければ幸いです。

信夫 太志（53回）



この度初参加させて頂いたのですが、同い年の娘を持つ身として、酒東1年生からどんな話が聞けるのか楽しみにしていました。準備した資料とともに話題提供をしました。が、庄内人の持つ「つつましさ」は今も昔も変わらずで、活発な意見交換とまではいきませんが、中には質問や意見を出してくれた生徒もあり、また、後日送っていただいたレポートでは丁寧に感想を寄せていただき、少しは伝わるものがあったのかなと思いました。家族や先生とは異なる大人達の言葉は、なんだかピンとこないものも多いでしょうが、やがて社会に出た時、こういうことだったのかとほんやりでも思い出してもらえたら嬉しいですね。キャリア研修は、1年のこの時期にとどまらずこの先につながる何か……、例えなら春が桜に注ぐ息吹のような、そんなエールを運ぶことができる場面のように、私にとっても貴重な機会となりました。

佐藤 妙（62回）



11月の座談会では講師はそれぞれ3回、3グループに講話し、質問もたくさん出た

関東近郊のOB、OGで酒東キャリア研修へご協力くださる方、ご連絡ください。

担当/東京亀城会
宮本 健一(62回)
miyamoto100@gmail.com



平成29年度 OBOG 講師名簿

- | | |
|-------------|--------------------|
| 41回 石井 良和 | 石井国際特許事務所 代表 |
| 45回 丸市 豊也 | 公益社団法人東京社会福祉士会 |
| 46回 庄司 良弘 | システムエンジニア |
| 46回 高橋 常昭 | 高橋企画・編集事務所 代表 |
| 53回 信夫 太志 | 出光興産株式会社 |
| 54回 岡崎 理香 | 桐蔭横浜大学法学部 講師 |
| 56回 河島 三二 | 株式会社日立システムズ |
| 60回 佐藤 豊 | 日本アイ・ビー・エム株式会社 |
| 62回 佐藤 妙 | 合同会社ころろスペース 代表 |
| 62回 宮本 健一 | 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 |
| 63回 斉藤 淳 | J PREP 斉藤塾 代表 |
| 65回 佐々木 亜希子 | 活動写真弁士 |
| 65回 庄司 満 | 横浜薬科大学薬学部 教授 |
| 72回 齋藤 剛 | ブルデンシャル生命保険株式会社 |
| 75回 柿崎 佳奈子 | 日産自動車株式会社 |
| 81回 山崎 健悟 | 芦原太郎建築事務所 |

精密小型モーターおよび制御用電子回路などの開発・製造・販売

Oriental motor



オリエンタルモーター株式会社 www.orientalmotor.co.jp

鶴岡中央事業所 山形県鶴岡市宝田1-13-30
鶴岡西事業所 山形県鶴岡市大宝寺日本国271-5

Uターン Iターン歓迎

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.nishimura-co.jp/>

株式会社ニシムラ



山形県酒田市中町 1-9-21

TEL: 0234-23-4129

ファッションワールド
ニシムラ

雑貨&ファッション
La Casa
ラ・カーサ

担当者：齋藤、阿部

第63回

英語力と人間力を磨く 急成長の英語塾経営

J PREP 齊藤塾 齊藤 淳

2012年に自由が丘20名、酒田20名の生徒でスタートしたJ PREP 齊藤塾は、6年で総生徒数3500名の大所帯へと急成長している。今年の3月に開校した渋谷の本社ビルで、代表齊藤淳さんにお話を伺った。



▲終始笑顔でお話下さった齊藤淳さんは、筆者にとっては小学校時代から尊敬する2年上の先輩

— 立派なビルですね。おめでとうございます。

齊藤 ありがとうございます。東京に限って言えば5年間で生徒数175倍の成長率、売上では代ゼミを越したようです。少子化の中これだけの生徒が来てくれるというのはありがたいことです。酒田出身の保護者も多く、感謝しています。

— 雇用拡大にも繋がりますね。

齊藤 現在アルバイトも含め総勢200名のスタッフがいます。コールセンターは酒田の駅前に作り、酒田校の講師採用もUターン・Uターン希望者や、酒田が気に入って定住したいという外国人のALTE等の受け皿になつていると思います。

— 齊藤塾の特徴は？

齊藤 塾生は高校3年生までなのですが、学校の学年に関係なく、レベル1〜6まで、テストで現時点の英語力をはかりクラス分けをします。小学生と高校生が一緒に学ぶクラスも多々あります。「話す、書く、聴く、読む」のスキルの習得だけでなく、論理的に考え表現する力を磨いていきます。英語で発言、ディスカッションすることが当たり前になると、どの大学の



▲1階のフリースペースでは打合せや自習が可能で本棚には英語の本が並び、図書館としての機能も果たす

入試も怖くありません。イェール大学での夏期研修では、2週間大学の寮に宿泊し、政治学や生物学、医学など様々な分野の大学教授から直接講義を受けることができます。

— 高校生が大学の講義を英語でですか？

齊藤 レベル6のクラスでは、アメリカの大学の教科書を教材にしていますし、日常的に社会の様々なことに興味を持ち、理解力の高い子どもが多いです。大学の経済学の英語教材をちゃんと理解している小学6年生もいます。

— ハイレベルですね。成長の要因は何でしょうか？

齊藤 まず、手を抜かずまじめにやってきましたことですね。教材の作成、毎回の授業。優秀なスタッフにも恵まれています。様々な国の講師がいますが、講師同士や講師と生徒のコミュニケーションを円滑にする努力もしています。時代の要請も大きいです。大学入試が四技能化し、その対策として当塾が選択されており、保護者の理解もあります。ビジネスという観点から見ると、成長の余地は市場の歪み・失敗にあり、「高います遅い遅い」を改善すれば業績は伸びます。

— 東京と酒田の差は？

齊藤 子どもの資質は変わりませんが、環境の差はあります。東京は中学受験もあり帰国子女もいます。海外がより身近です。酒田は、もともと小中学校から地域全体でやるべきことがあると思いますし、高校と公益大学の連携教育も模索すべきです。毎週東京と酒田

を往復している現在ですが、できる限り、故郷の発展や活性化、子どもたちの成長に寄りつきたいと思っています。

— 子どもたちに何が必要？

齊藤 世界に目を向ける機会と、いいロール・モデルだと思います。私は大学時代、直接緒方貞子先生に学んで非常に刺激を受けました。お手本になる大人に恵まれることが大事だと思います。私も肝に命じます。ありがとうございます。更なるご活躍と発展を期待しております。

(インタビュー 瀬尾 亜希子 65回)

第63回 同期の店、誕生！

森田 美佳

新体操部の鈴木裕くんが、昨夏、粋な居酒屋さんを始めました。「陽向葵」ひまり。郷土愛を感じる日本酒のラインナップ。普段関東では見かけない地酒に感激。お酒に合う肴も美味しく、居心地の良い素敵なお店です。もともとは近くで長年新聞店の店長をしていた裕くんのお馴染みの寿司屋でした。その大将に「一緒に店をやらないか」と言われて、飲食店の店主に。板前さんの作るお造りと、裕くんが感性が生きた創作料理、両方が楽しめます。



▲「陽向葵」店主 鈴木裕 J R 西大井と

いつマイナーな駅ですが、湘南新宿ライナーの停車駅でもあり、実はいろんな方面から行きやすいので、是非みなさまお気軽にご利用ください。

もう一人、酒田のことはほぼ覚えていない(本人談)飯野裕子ちゃんの店も、開店1周年が過ぎました。京急線大森海岸と、これまたマイナーな駅で、店名は「ラウンジ サンライズ」。瓜二つのお嬢(20歳)も時々手伝ってくれるらしい。近いうちに行こうと思っています(あっさりした紹介でごめん...)。

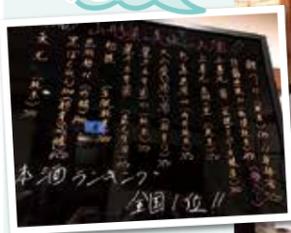
卒業して約30年、それぞれに活躍する同級生たちの存在は、こちらも元気をもらえるし、応援したくなります。物や人の名前が出てこない年頃に差ししかかっていますが、卒業アルバム持参で集まれば、笑いの絶えない個性派ぞろいです。

6月23日、総会でたくさんの同期に再会できることを楽しみにしています。



▲のれんが素敵なお店「陽向葵」での同期会

山形県内の酒だらけ。片っぴしからいきましょ！



▲「陽向葵」お酒のメニュー

生配造り 初孫

オリジナルテイラーとオンリーを追求する 伝承の技「生配造り」

東興醸造株式会社

TEL 03-3411-5115

・お酒は二十歳になってから。おいしく適量を。

63回 関東むつみ会 (昭和63年卒)

賢介会メンバー 同時募集中!

森田(山木)美佳 電話: 080-3423-3453

居酒屋 陽向葵 ひまり

鈴木裕 (昭和63年卒)

品川区西大井2-16-3 電話: 03-3777-0159

東京燦燦会 代表 相川 尚 記明

連絡先 阿部 尚 記明 電話・FAX 03-3948-2390

「話す」「書く」「読む」「聴く」「考える」5技能が身につく英語塾

J PREP 齊藤塾 目指すなら世界の頂点

齊藤 淳 最新著書 『ほんとうに頭がよくなる 世界最高の子ども英語 一わが子の語学力のために親ができること全て!』

バイリンガルの姉弟2人を育てた元イェール大学助教授が語る、超人気塾で3,000人が実践してきた最強メソッド! (ダイヤモンド社)

J PREP 齊藤塾 東京 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-15-5 Phone: 03-6421-4777 https://j-prep.co.jp

酒田 〒998-0023 山形県酒田市幸町1-3-1 第1庄交ビル4階 Phone: 0234-26-3253 https://j-prep-sakata.com

求人情報 J PREP 齊藤塾では多彩な才能を求めています!

特殊技能をお持ちの方はぜひアピールしてください。英語塾とは直接関連性がないと思われるようなことでも結構です。特技に応じて新たな業務が生み出される可能性もあります。

★★★★ 経験者優遇! ★★★★★

★★★★ 酒田Uターン歓迎! ★★★★★

【募集職種】英語講師、総務、経理、企画・マーケティング、システムエンジニア、データサイエンティスト、プロジェクトマネージャー、コンテンツクリエイター、DTPオペレーター、Webデザイナー、サポートデスク、一般事務 ほか

【勤務地】渋谷・自由が丘・酒田

「渋谷校新校舎」3月開校!